

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	11
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	6
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画 見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	11
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	30

事業所番号	3970101543
法人名	有限会社 ぐりんぱ
事業所名	グループホーム 和嬉愛逢
訪問調査日	平成20年5月21日
評価確定日	平成20年8月19日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	3970101543		
法人名	有限会社 ぐりんぱ		
事業所名	グループホーム 和嬉愛逢		
所在地 (電話番号)	高知市棧橋通り1-12-17		(電話) 088-837-7900

評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成20年5月21日	評価確定日	平成20年8月19日

【情報提供票より】(20年 5月 4日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 16年 6月 1日
ユニット数	2 ユニット 利用定員数計 18人
職員数	16人 常勤16人, 非常勤 人, 常勤換算 16人

(2) 建物概要

建物形態	併設/単独	新築/改築
建物構造	鉄筋コンクリート造り	
	8階建ての	6階 ~ 8階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	65,000~80,000 円	その他の経費(月額)	25,000 円	
敷金	有(円)	無		
保証金の有無 (入居一時金含 み)	有(165,000~240,000 円)	有りの場合 償却の有無	有(無)	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,500 円	

(4) 利用者の概要(5月 4日現在)

利用者人数	18名	男性	2名	女性	16名
要介護1	2名	要介護2	3名		
要介護3	5名	要介護4	6名		
要介護5	2名	要支援2	0名		
年齢	平均 88.3歳	最低	75歳	最高	104歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	愛宕病院、国吉病院、海辺の杜ホスピタル、永井歯科	2
---------	--------------------------	---

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

高知市の中心地にある8階建ての立派な建物である。内部の設備は整っており、座り心地のよいソファなど、家具も高級感のある落ち着いた雰囲気です。統一されている。ユニットごとに一匹づつ猫を飼っていて、その人懐っこい仕草が利用者の心を癒している。開設当初からの職員が多く、利用者の個々の性格を把握しており、利用者に安心感を与えるケアを提供している。地域の中での信頼や地域の人たちとのふれあいを大切にした理念のもと、今まで以上に地域との連携を深めることにより、利用者の生活の継続支援と事業所と地域の関係性強化を期待することができるホームである。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価の改善課題である「市町村との連携」は、事業所から市の担当窓口へ積極的に向かい、取り組みを伝えたり、相談を行うなど交流を図っている。「職員の研修」も、職員を増員し、研修に参加しやすい体制を作り、「同業者との交流」も、県内宅老所・グループホーム連絡協議会に加入し、他のホームとの交流に努め、ケアの質向上に取り組んでいる。「外出支援」も、家族の協力を得て積極的に取り組んでいる。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>今回の自己評価は、全員で話し合いを行い、取り纏めている。また、今回の自己評価に対する改善シートを作成し、改善計画も立てており、今後、取り組みのプロセスを記録し、改善に向けた取り組みが行われる事を期待する。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5)</p> <p>ホームからの行事や事業報告の他、外出や散歩を増やして欲しいという家族からの要望などがあり、季節の花見、イオンへの買い物、近くの公園やわんぱーく高知への外出など、要望を生かした取り組みを行っている。また、ホームが近所の避難場所になっている関係から、地震対策の話し合いを行うなど、双方向的な会議を行っている。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族の来訪が多く、家族から意見を聞く機会が多い。また、家族会や運営推進会議で、家族からの要望も出て、サービスに反映しており、家族の気持ちを踏まえて、きめ細やかな対応を行う姿勢が見られる。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>開設当初から、地域の中で暮らせることを大事にした理念を掲げており、町内会への参加を通じてホームを地域の避難場所としたり、夕涼み会に地域のお店を利用するなど、積極的に地域と関わる努力をしている。</p>

2. 評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所独自の理念がある。 ホームを利用者の家と考え、安心して暮らせることを目指し、一人ひとりの感性を大切にしようとする思いが感じられる、事業所独自の理念がある。 <input checked="" type="checkbox"/> これまでの理念に加え、地域密着型サービスとしての役割を目指した内容である。 開設当初から、地域の中で暮らせることを大切にしたい理念がある。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 理念は、ホーム入り口や職員室など目に付く場所に明示し、必要に応じて話し合い、意識付けをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 職員の言葉かけや態度に、理念を実践している様子が窺える。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 町内会の総会、中学校の運動、敬老会などに参加し、また、中学生の職場体験の受け入れを行うなど、地域との接点を持つ努力をしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 自己評価は職員全員で取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 改善シートを作成し、実施可能な改善計画を立てている。取り組みを始めたばかりなので、今後、取り組みのプロセスを記録し、継続して取り組んでいくことを期待する。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 当初はホームからの事業報告が主であったが、回を重ねるごとに参加者からの質問や要望が出るようになり、双方向的な会議となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。 改善課題について会議で報告し、取り組み状況の報告もしている。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 監査をきっかけに、事業所から積極的に市担当窓口を訪問し、取り組みを伝えたり相談を行うなど、交流を図っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 訪問しやすい雰囲気があり、家族の来訪は多く、来訪時には利用者の状況を報告している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 月1回の家族会の連絡時に、個別の近況報告や写真を同封している。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について用途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 月1回明示し、確認もとっている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 家族会、運営推進会議、家族の面会時などを利用して、意見が出せるよう取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 個別のケース記録に家族からの要望としての記録があり、対応はしているが、苦情らしい苦情はないとのことで、苦情・意見等として取りまとめた記録を残していない。	○	個別の要望や意見を取りまとめて記録し、課題を検討することにより、今後の取り組みの参考とすることは、サービスの質の向上に欠かせないものである。些細な事でも家族からの要望を記録し、今後の取り組みの参考とするために課題を検討し、サービスの質の向上に努めることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。 開設当初からの職員が多く、馴染みの関係ができています。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取、スムーズに移行できるように配慮している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。 勤務体制に配慮し、職員が研修に参加できる仕組みを作っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。 カンファレンス時に報告をするなど、研修内容を共有している。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。 県内の宅老所・グループホーム連絡協議会に加入している。 <input checked="" type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。		
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	<input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。 見学や体験をもらっており、希望に応じて、昼食やおやつと一緒に食べることもある。 <input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者には、管理者と職員が面接を行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、利用者を支援されるのみの立場にはおいていない。</p> <p>調理の下ごしらえや盛り付け、縫い物が好きな方にホックをつけてもらうなど、利用者が出来ることはしてもらうようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>支援する側、される側という意識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>掃除、洗濯物干し、洗濯物たたみなど、利用者と一緒に協働できる場面作りをしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者から生活の技や生活文化の大事さを教えてもらう場面がある。</p> <p>ゆず湯や七草がゆなど昔からの行事や慣習を教わったり、あや取りなどの昔遊びを教わる場面がある。</p>		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>全社協のアセスメントシートを活用して、アセスメントを行っている。個々のニーズを今以上に把握するため、センター方式も視野に入れて、アセスメントをより充実させようとしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p> <p>家族からの情報や利用者の様子から意向を汲み取るようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。</p> <p>家族の来訪が多いので、面会時や月1回の家族会の時を利用して、意見や要望を聞き、介護計画を作成している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	<input checked="" type="checkbox"/> 介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。 モニタリング、ケアプランの見直しは3か月ごとに行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直しされている。 カンファレンスは必要に応じその都度行い、見直しも行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> ワンパターンの期間設定ではなく、本人の状態や計画内容に応じた個別の期間設定をしている。 退院後などは1～2カ月の期間を設定し、本人の状態に合わせた期間設定をしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 医療処置を受けながら生活が継続ができるように努めている。 訪問看護ステーションと契約し、医療連携体制をとっており、医療処置を受けながらの生活支援が出来るよう努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 重度化した場合や終末期も事業所でケアを提供している。 事例はないが、家族との話し合いでケアを提供をする準備を整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 特別な外出、通院や送迎、外泊などの支援を行っている。 家族と話し合ったうえで支援を行っている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。 本人、家族の希望する医療機関に受診できている。 <input checked="" type="checkbox"/> 受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。 基本的に受診は家族同伴であるが、家族の都合がつかない場合は職員が対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 受診結果に関する情報の共有ができています。 個別のケース記録に受診結果や検査結果などを保存し、職員間で情報を共有している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
19	47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。</p> <p>重度化した場合の対応に関する指針があり、家族にも説明している。週一回の訪問看護や医師の往診があるので、必要に応じて話し合いが出来る体制ができています。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期を迎えられるように取り組んでいる。</p>		
<p>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>					
20	50	<p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉がけや対応に配慮している。</p> <p>ゆったりした態度や優しい声のトーンで支援しており、利用者の尊厳を損ねるような言葉がけや態度は見られない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。</p> <p>ミーティング時に徹底するほか、折に触れて話し合いがされている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。</p> <p>採用時に誓約書を交わし、プライバシーの保護に努めている。</p>		
21	52	<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの「その日」にしたいこと(買い物や散歩等)を把握し、それに応じて柔軟に支援している。</p> <p>買い物に行きたいという利用者の希望があれば、近所のスーパーに同行するなど、柔軟な支援をしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。</p> <p>朝ゆっくり起きる利用者や食事に時間をかける利用者を職員が気長に見守り、支援して、その人のペースに合わせた生活をしている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切にしている。 朝食と夕食は栄養士が献立を作るが、昼食は入居者と一緒に献立を考え、買い物に行き、食事作りをしている。また、月1回お弁当作りの日があり、利用者の個性を大切に役割分担をして、全員参加で食事作りを楽しんでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 介助の必要な方にはさりげない支援を行いながら、和やかな雰囲気と一緒に食事をしている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。 午前中に入浴を希望する利用者が多く、希望に応じた入浴支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。 入浴拒否の方が多く、職員の適切な言葉かけなどで、少なくとも週2回の入浴支援を行っている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握している。 歌が好きな方は昔の歌のカセットを聞き、読書が好きな方は好きな昭和天皇の本を読み、それぞれ楽しく過ごしており、職員は利用者の楽しみごとなどをよく把握している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 昔の仕事や趣味などを生かし、活け花、水やり、調理の手伝いなど、利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。 各ユニット毎に猫や金魚を飼い、また、近くの家を借り、野菜や花を栽培し、それぞれ餌やりや水やり、収穫を楽しむなど、役割や楽しみごとを作り出す働きかけを行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
25	61	事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。 喫茶店、クリーニング店、ホームの向かいの理髪店など、馴染みの場所への外出支援をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的にやっている。 車椅子利用者が各階3～5名いるが、散歩や車でドライブなど、積極的な支援をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。 家族の協力を得て、季節の花見やドライブなどにでかけている。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 外出傾向のある利用者の生活パターンを職員は把握しており、事前に察知して対応をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。 同じビルの階下事務所からの連絡のほか、近所のクリーニング店、スーパー、喫茶店、散髪屋など、連絡してもらえる関係ができてきている。		
27	71	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	<input type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。 年に2回、避難訓練(ビル全体での自主訓練と消防署との訓練)を実施している。また、ホームのあるビルの5階は、地域の避難場所にもなっているが、地域住民が参加した訓練には至っていない。 <input type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。 スプリンクラーの設置や消火器などの点検整備は行っているが、非常用食料、備品は準備していない。	○	災害時の避難には、地域住民の協力は欠かせないので、地域住民の参加による避難訓練を実施することを期待したい。また、非常時に備え、水、食料、及び災害グッズなどの備蓄も期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。 チェック表に記録し、把握している。 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。 季節の果物や野菜などを使い、利用者の好みを取り入れた献立作りをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。 朝、夕食は栄養士が献立を作り、利用者と一緒に作る昼食の献立についても、定期的にチェックしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。 すわり心地の良いソファや使いやすい家具を適度な間隔で配置し、落ち着いた雰囲気の共用空間になっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない。 7階と8階のユニットは落ち着いた雰囲気の絵が掛けられ、利用者の作品もさりげなく飾られている。また、6階のユニットは、暖かさを感じる絵が掛けられており、雰囲気を壊すような飾り付けはしていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。 利用者の活けた季節の草花、利用者と一緒に作ったこいのぼりなど、季節感を感じる装飾をしている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置おくなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫されている。 仏壇のある居室、家族の写真が飾られた居室、花をいっぱい飾ってある居室など、本人の好みを大事にしたその人らしい居室作りをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組まれている。 小物など工夫して、その人らしい居室づくりに取り組んでいる。		